

気象警報と連動

自動で窓シャッターを閉鎖

気象警報と連動して、電動窓シャッターが自動閉鎖する安心機能がセレコネクト2に追加されました。突然の悪天候による飛来物から窓シャッターが窓の破壊を防ぎ大切なお家を守ります。

気象警報発令！

お住まいの地域の気象警報が発令されると、登録されているスマートフォンへプッシュ通知が届き、電動窓シャッターの自動閉鎖の予定時刻が表示されます。

セレコネクト2



〈ワイヤレス集中制御システム〉

スマートフォンでシャッターをコントロールできる通信システムで、HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）と連携も可能。HEMSの標準通信規格「ECHONET Lite」に準拠した、業界初のシステムです。



気象警報通知例



数分後

窓シャッターが
自動閉鎖！

〈通知する気象警報〉

大雨警報 / 大雨特別警報 / 暴風警報
暴風特別警報 / 暴風雪警報 / 暴風雪特別警報

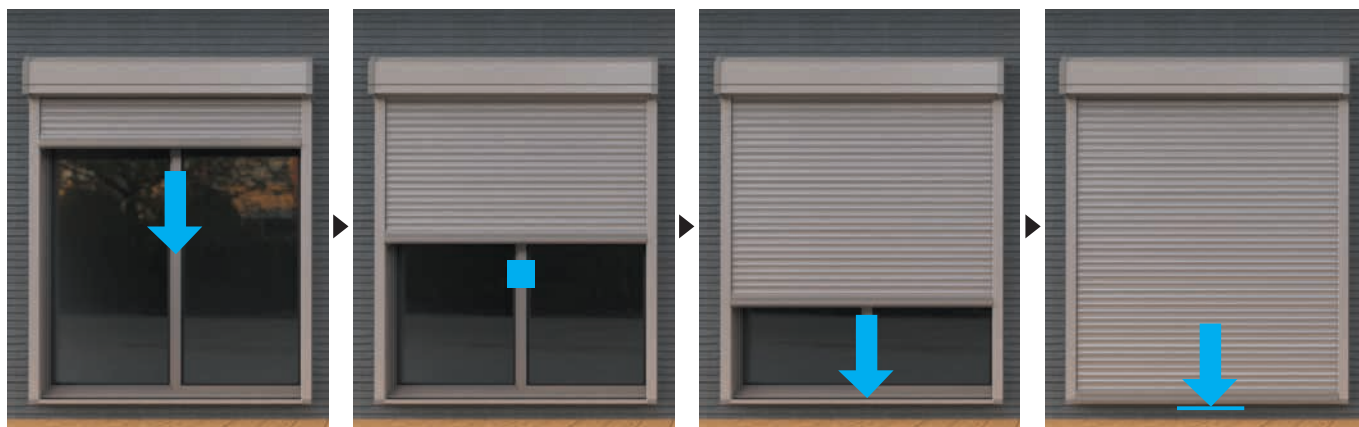


※本機能をご利用するには、専用アプリで機能を有効に設定する必要があります。
 ※ユーザー指示を待って自動閉鎖させる設定の場合は、予定時刻表示はされません。
 ※自動閉鎖をしない設定も可能です。
 ※お住まいの地域は、初期設定時にご登録いただきます郵便番号により設定されます。
 ※気象警報発令中は、タイマー予約による窓シャッターの開動作が動作がキャンセルされます。
 ただし、連携接続する他社製機器（HEMS やスマートデバイスなど）に内蔵されるタイマー機能からの自動制御はキャンセルされません。
 ※本機能は、突発的なゲリラ豪雨、竜巻など上記警報発令を伴わない天気の変化には対応外です。

安全を考慮した「2段階閉鎖」を採用

自動閉鎖によってベランダなどに締め出されないよう安全に考慮し、
降下している窓シャッターが中間位置で約 30 秒間停止し、再度降下を開始します。
また、アプリで状態確認ができるため、より一層安心感が高まります。

窓シャッター自動閉鎖の動作



全開状態から10秒後に停止

30秒後に閉鎖開始

全閉

※窓シャッターが中間位置で停止している場合は、一度全開します。
※停電時には、自動閉鎖が作動しません。
※本機能をご利用の際には、屋外およびベランダなどに締め出されたり、
手や体がはさまれたりしないよう、充分配慮のうえご利用ください。

スマートフォンアプリによる状態確認

セレコネクト 2 アプリのアイコンを通して、窓シャッターの自動閉鎖の状態を、リアルタイムにスマートフォンで確認できます。



※自動閉鎖の有効 / 無効をシャッター個別に設定することはできません。
※すべてのシャッターが全閉している時には、自動閉鎖の通知はありません。
自動閉鎖処理中にお客様による操作があった場合はその操作を優先し、その後の自動閉鎖（2段階閉鎖）はキャンセルされます。
※セレコネクト2がインターネットから切断されているときには、自動閉鎖が作動しません。
※自動閉鎖の動作中に戸締りに支障がある場合（例：防犯面、ペットが逃げ出すなど）には本機能を利用しないでください。

【対応製品】

マドマスターシリーズ スマートタイプ、BRILL B モデル スマートタイプ

※ガレージシャッターは自動閉鎖に対応しません。



文化シャッター株式会社
本社 / 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3
お客様相談室
☎ 0570-666-670 (ナビダイヤル有料)
03-5844-7111 (IP電話・海外からのご利用)
ホームページ <http://www.bunka-s.co.jp/>

●ご用命は